

ラクト・ジャパン | 3139 |

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイト (<http://www.sharedresearch.jp>) をご覧ください。



2020年7月13日、株式会社ラクト・ジャパンは、2020年11月期第2四半期決算を発表した。
 (決算短信へのリンクは[こちら](#))

業績推移													
	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	ROA (%)	ROE (%)	
FY11/14	連結	96,550	27.1%	1,532	118.8%	1,653	-1.0%	988	-1.9%	127.79	1,165.58	4.5%	12.2%
FY11/15	連結	98,001	1.5%	720	-53.0%	1,343	-18.8%	831	-15.9%	98.94	1,062.54	3.3%	8.5%
FY11/16	連結	88,679	-9.5%	3,349	365.1%	1,434	6.8%	946	13.8%	96.79	1,167.72	3.7%	8.7%
FY11/17	連結	101,335	14.3%	1,924	-42.6%	2,523	75.9%	1,755	85.5%	179.48	1,302.98	6.0%	14.5%
FY11/18	連結	115,441	13.9%	3,009	56.4%	2,613	3.6%	1,784	1.7%	182.31	1,462.35	5.5%	13.2%
FY11/19	連結	116,794	1.2%	3,144	4.5%	2,747	5.1%	1,963	10.0%	200.11	1,618.31	5.7%	13.0%
FY11/20	会予 連結	130,000	11.3%	-	-	3,000	9.2%	2,100	7.0%	213.62	-	-	-

出所：会社データよりSR社作成

注：百万円未満を四捨五入（会社発表数値は百万円未満切り捨て）

2020年11月期第2四半期（上半期）実績

概要

- ▶ 2020年11月期第2四半期（上半期）の連結実績は、売上高57,912百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益1,581百万円（同1.7%減）、経常利益1,434百万円（同14.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,040百万円（同17.2%増）となった。
- ▶ 2020年11月期上半期会社予想に対する達成率は売上高93.4%、経常利益102.4%、当期純利益106.2%となった。通期会社予想に対する進捗率は売上高44.5%（2019年11月期実績に対する前年同期の進捗率49.4%）、経常利益47.8%（同45.6%）、当期純利益49.5%（同45.2%）となった。2020年11月期通期会社計画は変更していない。
- ▶ コロナ禍の影響は、特に2020年4月以降顕著になった。食品業界においては、コロナウイルス感染拡大の影響により人々の外出が制限される中、外食向けを中心とした業務用食材の需要が落ち込んだ。一方、「巣ごもり消費」と呼ばれる内食・中食向け食材への需要が急激に拡大するなど需要動向は大きく変化した。供給面では、業務用食材の需要低迷により乳原料の需給バランスが崩れて国際価格が下落し、また国内では学校給食の停止を主因とする乳製品在庫の増加といった環境変化が生じた。
- ▶ このような状況の下、同社は、各事業において海外拠点やサプライヤーと密接に連携をとりながら、変動する需要への適切かつ迅速な対応と原料の安定供給に努めた。その結果、商品や用途の違いによる増減はあったものの、国内外ともに急拡大した内食・中食向け商品の原料販売が外食向け販売の低迷をカバーすることとなり、販売数量は前年同期比で微減にとどまった。
- ▶ 前年同期比0.3%増収：コロナ禍による販売数量減に加え、円高や国際乳製品相場下落による販売単価の下落などが影響した一方、アジア事業の進展に加え、同社グループの調達力を生かした価格競争力のある商品提供

により、前年同期の水準を維持することができた。乳原料・チーズ部門が同6.4%減収となるも、食肉加工品部門は同横ばい、アジア事業その他は同33.0%増収となった。

- ▶ 営業利益同1.7%減益：強みである調達力を駆使した価格競争力のある商品の供給を積極的に行ったことなどにより売上総利益率は前年同期比0.1%ポイント改善の5.9%となった。販管費率は同0.2%上昇の3.2%となり、営業利益率は同0.1%ポイント低下の2.7%となった。
- ▶ 経常利益同14.5%増益：為替差損*が前期の185百万円から39百万円に縮小したことなどにより前年同期比増益。

*同社では、営業取引において為替リスクを回避するため、外貨仕入額に関して基本的に仕入契約締結時に為替予約を行っている。一方、会計処理における仕入計上は、仕入契約を締結してから一定期間経過した後の船積時に行われる。円高が進行している場合には、仕入計上時に使用する為替レートが予約レートを下回る（円高）ことになる。売上時に認識される売上総利益は、仕入計上レートを使用した売上原価をもとに算出されるため、この時点の売上原価は、円高の影響により仕入契約締結時に定めた原価よりも低くなる。一方、このような場合には、為替ヘッジの効果として、営業外収益に為替差損が計上される。

部門別

乳原料・チーズ部門：売上高39,927百万円（前年同期比6.4%減）

- ▶ 乳原料事業は、学校給食用牛乳の供給停止により飲用乳に余剰が生じたことに加えて、外食や土産菓子用途などの業務用需要の大幅な減退により、すでに高水準であった国産の脱脂粉乳・バターの在庫がさらに積みあがることとなった。このため同社輸入乳原料の大手乳業向け販売は伸び悩んだ。一方、非乳業系の食品・菓子メーカーや飲料メーカー向けの内食需要に対応した乳原料の販売は底堅く推移し、飼料メーカー向けの販売も好調であったことから、厳しい環境下ながら同事業の販売数量、売上高ともに前年同期比で微減に留まった。
- ▶ チーズ事業は、内食向け需要の盛り上がりはあったものの、外食向け需要減退の影響が他の乳原料より大きかったことや、関税低減による販売単価の下落などの要因により、販売数量、売上高ともに前年同期比で減少した。
- ▶ 販売数量は98,294トン（前年同期比1.8%減）となった。
- ▶ 当面の事業環境見通しについて、同社は以下のように考えている。
 - 小中学校の夏休み短縮や、夏季気候の影響により飲用乳の需給がひっ迫する可能性がある一方で、コロナ禍による国内需要に不透明さが残っており、国内生乳の需給バランスは依然として不安定。
 - 上記により、国産脱脂粉乳在庫の解消スピードも期初想定より遅れる可能性がある。
 - 独立行政法人農畜産業振興機構（ALIC）による学校給食用牛乳の供給停止に伴う需給緩和対策事業の影響は当下半年から想定される。但し、価格優位性で勝る輸入乳原料への需要は底堅く調達力を活かして販売増を目指す。
 - 個人の買いだめ需要、巣ごもり消費の「特需」は一服したが、一方で外食向け・業務用需要は一部回復見込み。

食肉加工品部門：売上高6,107百万円（前年同期比0.0%増）

- ▶ 主力商品である豚肉および豚肉調製品の販売は国内の内食需要の拡大により、好調に推移した。内食向けのチルドポークの販売増に加え、ハム・ソーセージの原料となる豚肉調製品の販売が大幅に伸長した。2020年4月下旬に複数の米国豚肉メーカーの工場が新型コロナウイルスの感染拡大により操業停止を余儀なくされ、供給

量減少の懸念が広がったが、同社の主要取引先である米国メーカーからの調達は滞ることなく国内の需要に十分な対応ができた。

- ▶ 外食産業の需要が大きい生ハム・サラミなど食肉加工品の販売は伸び悩んだ。
- ▶ 部門全体としては主力商品の販売好調が支えとなり、前年同期比で販売数量は増加したが、売上高は販売単価の下落により微増に留まった。
- ▶ 販売数量は11,453トン（同9.0%増）となった。
- ▶ 当面の事業環境見通しについて、同社は以下のように考えている。
 - 米国の主要豚肉メーカーの工場は再開しているものの、ワーカー不足やソーシャルディスタンス体制などで生産効率は低下している。輸入豚肉の市況への影響は懸念材料である。
 - コロナ禍影響次第で外食向け需要の回復時期は流動的である。ただし、内食・中食向けの底堅い需要は継続を見込む。

アジア事業その他：11,876百万円（前年同期比33.0%増）

内訳は、以下の通り。

乳原料販売部門：売上高10,138百万円（同38.8%増）

- ▶ 乳原料販売部門の販売は好調に推移した。主要販売地域であるシンガポールやフィリピンでは、コロナ禍対策として日本よりさらに厳格な行動制限の措置が取られたものの、同社の主な販売先である食品メーカーは生活を支える社会的基盤として生産活動を継続しており、現地の内食向け事業を展開する食品・飲料メーカー向けを中心に販売数量は大幅に伸長した。営業活動を強化しているフィリピンやタイでの販売伸長もプラス要因となった。
- ▶ 外食などフードサービス向けはコロナ禍による需要低迷の影響を受けたが、販売比率が小さいため、マイナスの影響は限定的であった。
- ▶ 部門全体では販売数量、売上高ともに前年同期比で大きく伸長した。
- ▶ 販売数量は34,921トン（同25.2%増）となった。
- ▶ 当面の事業環境見通しについて、同社は以下のように考えている。
 - 世界の生乳生産は比較的安定しているが、新型コロナウイルス感染症の流行の状況によっては、需要動向が影響を受け、需給バランスの悪化により国際市況が大きく変動する可能性がある。
 - 同社は多様なサプライソース確保による調達力を活かし、販売拡大に注力する。

チーズ製造販売部門：売上高1,352百万円（前年同期比5.3%増）

- ▶ チーズ製造販売においては、当第2四半期に入りコロナ禍の影響が顕在化した。特に、これまで当部門の販売拡大の背景にあった外食などフードサービス向けの販売が大きく減少した。一方、食品メーカーへの販売が好調であったこと、2020年4月後半からは先に外出禁止措置が解除された中国からの引合いが回復し始めたことなどから、全体としては販売数量、売上高ともに前年同期比で増加した。
- ▶ 当第2四半期中、シンガポール、タイ、インドネシアの各工場は社員の感染防止対策を徹底し、生産は継続することができた。

- ▶ 販売数量は1,983トン（同9.9%増）となった。
- ▶ 当面の事業環境見通しについて、同社は以下のように考えている。
 - ▶ 外食向け需要の回復スピードはコロナ禍次第であるが、中長期的なアジア地域でのチーズ需要は引き続き堅調を見込む。
 - ▶ 下半期、業務用食材向けの新規取引開始を見込む。今後の拡大に期待する。
 - ▶ チーズ製造販売部門における競合は増えつつあるものの、顧客ニーズに合わせた商品開発が奏功し、取引拡大とともに利益にも貢献する。

財政状況について

- ▶ 流動資産は前期末比2,448百万円増加の48,222百万円となった。現金及び預金、受取手形及び売掛金、棚卸資産、商品および製品がそれぞれ増加した。固定資産は前期末より183百万円増加し2,542百万円となった。これは主にリース資産の取得などより、有形固定資産、投資その他の資産がそれぞれ増加したためである。
- ▶ 流動負債の残高は前期末より440百万円減少し、26,758百万円となった。買掛金、短期借入金が増加する一方、1年内返済予定の長期借入金が減少した。固定負債は主に長期借入金の増加により、前期末より2,239百万円増加し7,212百万円となった。
- ▶ 純資産は、為替換算調整勘定は減少したが、その他有価証券評価差額金、繰延ヘッジ損益、利益剰余金が増加しことを主因に、前期末と比べ831百万円増の16,796百万円となった。

四半期（累積）業績動向

四半期累計 (百万円)	FY11/18				FY11/19				FY11/20			
	1Q 連結	1~2Q 連結	1~3Q 連結	1~4Q 連結	1Q 連結	1~2Q 連結	1~3Q 連結	1~4Q 連結	1Q 連結	1~2Q 連結	1~3Q 連結	1~4Q 連結
売上高	29,462	59,165	87,943	115,441	27,886	57,712	87,536	116,794	28,222	57,912		
前年同期比	35.3%	27.3%	20.7%	13.9%	-5.3%	-2.5%	-0.5%	1.2%	1.2%	0.3%		
乳原料・チーズ部門	21,972	43,812	65,668	85,290	21,109	42,675	64,795	85,206	20,061	39,927		
前年同期比	61.9%	46.4%	33.5%	21.8%	-3.9%	-2.6%	-1.3%	-0.1%	-5.0%	-6.4%		
構成比	74.6%	74.1%	74.7%	73.9%	75.7%	73.9%	74.0%	73.0%	71.1%	68.9%		
食肉加工品部門	3,337	6,616	9,607	12,576	2,941	6,104	9,291	12,280	2,900	6,107		
前年同期比	-22.4%	-21.1%	-19.3%	-17.6%	-11.8%	-7.7%	-3.3%	-2.4%	-1.4%	0.0%		
構成比	11.3%	11.2%	10.9%	10.9%	10.5%	10.6%	10.6%	10.5%	10.3%	10.5%		
アジア事業その他	4,151	8,735	12,667	17,574	3,834	8,932	13,449	19,308	5,259	11,876		
前年同期比	6.4%	6.9%	7.9%	9.4%	-7.6%	2.3%	6.2%	9.9%	37.2%	33.0%		
構成比	14.1%	14.8%	14.4%	15.2%	13.7%	15.5%	15.4%	16.5%	18.6%	20.5%		
アジア事業その他（乳原料販売）	3,436	7,302	10,431	14,578	2,992	7,303	11,013	16,026	4,411	10,138		
前年同期比	5.6%	6.1%	6.7%	9.2%	-12.9%	0.0%	5.6%	9.9%	47.4%	38.8%		
構成比	11.7%	12.3%	11.9%	12.6%	10.7%	12.7%	12.6%	13.7%	15.6%	17.5%		
アジア事業その他（チーズ製造販売）	499	997	1,552	2,116	658	1,284	1,963	2,651	680	1,352		
前年同期比	10.0%	12.1%	13.1%	10.3%	31.9%	28.8%	26.5%	25.3%	3.3%	5.3%		
構成比	1.7%	1.7%	1.8%	1.8%	2.4%	2.2%	2.2%	2.3%	2.4%	2.3%		
アジア事業その他（その他）	216	436	684	880	184	345	473	630	168	386		
前年同期比	9.6%	9.5%	15.5%	10.8%	-14.8%	-20.9%	-30.8%	-28.4%	-8.7%	11.9%		
構成比	0.7%	0.7%	0.8%	0.8%	0.7%	0.6%	0.5%	0.5%	0.6%	0.7%		
<販売数量>												
乳原料・チーズ部門(トン)	53,509	104,168	154,317	198,445	49,784	100,139	152,953	204,105	49,413	98,294		
前年同期比	49.6%	37.9%	25.2%	14.8%	-7.0%	-3.9%	-0.9%	2.9%	-0.7%	-1.8%		
食肉加工部門(トン)	5,789	11,366	16,505	21,595	4,985	10,511	16,317	21,532	5,220	11,453		
前年同期比	-22.7%	-22.0%	-19.9%	-18.0%	-13.9%	-7.5%	-1.1%	-0.3%	4.7%	9.0%		
アジア事業その他(乳原料販売)(トン)	11,977	26,431	38,409	52,822	11,298	27,892	41,746	59,925	14,676	34,921		
前年同期比	10.4%	14.4%	15.8%	17.3%	-5.7%	5.5%	8.7%	13.4%	29.9%	25.2%		
アジア事業その他(チーズ製造販売)(トン)	643	1,289	1,950	2,668	874	1,804	2,732	3,737	1,014	1,983		
前年同期比	4.6%	9.8%	8.0%	6.3%	35.8%	40.0%	40.1%	40.1%	16.0%	9.9%		
<単価>												
乳原料・チーズ部門(円/kg)	411	421	426	430	424	426	424	417	406	406		
前年同期比	8.2%	6.2%	6.6%	6.1%	3.3%	1.3%	-0.4%	-2.9%	-4.3%	-4.7%		
食肉加工部門(円/kg)	576	582	582	582	590	581	569	570	556	533		
前年同期比	0.4%	1.2%	0.7%	0.6%	2.3%	-0.2%	-2.2%	-2.1%	-5.8%	-8.2%		
アジア事業その他(乳原料販売)(円/kg)	287	276	272	276	265	262	264	267	301	290		
前年同期比	-4.3%	-7.2%	-7.8%	-6.9%	-7.7%	-5.2%	-2.9%	-3.1%	13.5%	10.9%		
アジア事業その他(チーズ製造販売)(円/kg)	776	773	796	793	753	712	719	709	671	682		
前年同期比	5.4%	2.1%	4.8%	3.7%	-3.0%	-8.0%	-9.7%	-10.6%	-10.9%	-4.2%		
売上原価	27,942	56,028	83,001	108,930	26,319	54,347	82,387	109,994	26,535	54,505		
前年同期比	38.1%	28.4%	20.7%	13.5%	-5.8%	-3.0%	-0.7%	1.0%	0.8%	0.3%		
原価率	94.8%	94.7%	94.4%	94.4%	94.4%	94.2%	94.1%	94.2%	94.0%	94.1%		
売上総利益	1,519	3,137	4,942	6,511	1,567	3,365	5,149	6,801	1,686	3,407		
前年同期比	-1.3%	9.7%	21.9%	20.9%	3.1%	7.3%	4.2%	4.4%	7.6%	1.2%		
利益率	5.2%	5.3%	5.6%	5.6%	5.6%	5.8%	5.9%	5.8%	6.0%	5.9%		
販管費	752	1,657	2,568	3,502	831	1,757	2,660	3,656	922	1,826		
前年同期比	-1.3%	3.7%	6.7%	1.1%	10.4%	6.0%	3.6%	4.4%	10.9%	3.9%		
売上高販管费率	2.6%	2.8%	2.9%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	3.1%	3.3%	3.2%		
営業利益	767	1,480	2,374	3,009	736	1,608	2,490	3,144	764	1,581		
前年同期比	-1.4%	17.2%	44.0%	56.4%	-4.0%	8.7%	4.9%	4.5%	3.8%	-1.7%		
利益率	2.6%	2.5%	2.7%	2.6%	2.6%	2.8%	2.8%	2.7%	2.7%	2.7%		
為替差損益	38	-219	-256	-135	-116	-185	-186	-114	15.5	-39		
前年同期比	-93.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
売上高比率	0.1%	-0.4%	-0.3%	-0.1%	-0.4%	-0.3%	-0.2%	-0.1%	0.1%	-0.1%		
営業利益+為替差損益	805	1,261	2,118	2,874	620	1,423	2,303	3,030	780	1,542		
前年同期比	-42.1%	-35.9%	-17.7%	-6.8%	-22.9%	12.8%	8.8%	5.4%	25.7%	8.4%		
利益率	2.7%	2.1%	2.4%	2.5%	2.2%	2.5%	2.6%	2.6%	2.8%	2.7%		
経常利益	746	1,133	1,924	2,613	536	1,253	2,087	2,747	753	1,434		
前年同期比	-41.4%	-36.1%	-17.1%	3.6%	-28.2%	10.5%	8.4%	5.1%	40.6%	14.5%		
利益率	2.5%	1.9%	2.2%	2.3%	1.9%	2.2%	2.4%	2.4%	2.7%	2.5%		
四半期純利益	493	736	1,291	1,784	376	888	1,490	1,963	546	1,040		
前年同期比	-42.5%	-38.7%	-17.9%	1.7%	-23.8%	20.5%	15.4%	10.0%	45.3%	17.2%		
利益率	1.7%	1.2%	1.5%	1.5%	1.3%	1.5%	1.7%	1.7%	1.9%	1.8%		
為替レート												
円/米ドル	110.61	109.18	109.73	110.47	110.62	110.78	109.71	109.33	109.53	108.55		
円/ユーロ	134.17	132.52	131.34	130.91	125.89	125.30	123.73	122.63	120.87	119.33		

出所：同社データを基にSR社作成

注：百万円未満を四捨五入（会社発表値は百万円未満切り捨て）

四半期業績動向 (3か月)

四半期 (3か月) (百万円)	FY11/18				FY11/19				FY11/20			
	1Q 連結	2Q 連結	3Q 連結	4Q 連結	1Q 連結	2Q 連結	3Q 連結	4Q 連結	1Q 連結	2Q 連結	3Q 連結	4Q 連結
売上高	29,462	29,703	28,778	27,498	27,886	29,826	29,824	29,258	28,222	29,690		
前年同期比	35.3%	20.3%	9.1%	-3.5%	-5.3%	0.4%	3.6%	6.4%	1.2%	-0.5%		
売上原価	27,942	28,085	26,974	25,929	26,319	28,028	28,040	27,607	26,535	27,969		
前年同期比	38.1%	20.1%	7.2%	-4.5%	-5.8%	-0.2%	4.0%	6.5%	0.8%	-0.2%		
原価率	94.8%	94.6%	93.7%	94.3%	94.4%	94.0%	94.0%	94.4%	94.0%	94.2%		
売上総利益	1,519	1,618	1,805	1,569	1,567	1,798	1,784	1,651	1,686	1,721		
前年同期比	-1.3%	22.6%	51.0%	17.8%	3.1%	11.1%	-1.1%	5.2%	7.6%	-4.3%		
利益率	5.2%	5.4%	6.3%	5.7%	5.6%	6.0%	6.0%	5.6%	6.0%	5.8%		
販管費	752	905	910	934	831	926	903	997	922	904		
前年同期比	-1.3%	8.4%	12.7%	-11.7%	10.4%	2.3%	-0.9%	6.7%	10.9%	-2.4%		
売上高販管费率	2.6%	3.0%	3.2%	3.4%	3.0%	3.1%	3.0%	3.4%	3.3%	3.0%		
営業利益	767	713	894	635	736	872	882	655	764	817		
前年同期比	-1.4%	47.1%	131.1%	131.2%	-4.0%	22.3%	-1.4%	3.1%	3.8%	-6.3%		
利益率	2.6%	2.4%	3.1%	2.3%	2.6%	2.9%	3.0%	2.2%	2.7%	2.8%		
為替差損益	38	-257	-37	121	-116	-69	-1	72	15.5	-54		
前年同期比	-93.8%	-	-	-48.3%	-	-	-	-40.3%	-	-		
売上高比率	0.1%	-0.9%	-0.1%	0.4%	-0.4%	-0.2%	-0.0%	0.2%	0.1%	-0.2%		
営業利益 + 為替差損益	805	456	857	756	620	802	881	727	780	762		
前年同期比	-42.1%	-21.2%	41.3%	48.7%	-22.9%	75.9%	2.7%	-3.9%	25.7%	-5.0%		
利益率	2.7%	1.5%	3.0%	2.7%	2.2%	2.7%	3.0%	2.5%	2.8%	2.6%		
経常利益	746	388	791	688	536	717	834	660	753	680		
前年同期比	-41.4%	-22.6%	44.5%	240.7%	-28.2%	84.9%	5.5%	-4.1%	40.6%	-5.1%		
利益率	2.5%	1.3%	2.7%	2.5%	1.9%	2.4%	2.8%	2.3%	2.7%	2.3%		
当期純利益	493	243	555	493	376	512	602	473	546	495		
前年同期比	-42.5%	-29.2%	48.9%	170.8%	-23.8%	110.6%	8.6%	-4.0%	45.3%	-3.4%		
利益率	1.7%	0.8%	1.9%	1.8%	1.3%	1.7%	2.0%	1.6%	1.9%	1.7%		

出所：同社データを基にSR社作成

注：百万円未満を四捨五入（会社発表値は百万円未満切り捨て）

掲載企業の[詳細レポート](#)もご覧ください。

株式会社シェアードリサーチについて

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものでもありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

株式会社シェアードリサーチの役員および従業員、ならびにその関連会社および関係者は、本調査レポートで対象とされている企業の発行する有価証券に関して取引を行っており、または将来行う可能性があります。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

<http://www.sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787 / Email: info@sharedresearch.jp